

授業科目 嚥下・摂食障害演習

【担当教員名】 今井信行・西尾正輝	対象学年	3	対象学科	言語
	開講時期	前期（後半）	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

摂食・嚥下障害の検査・評価・診断・治療・訓練方法について、実技演習を通して理解する

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

嚥下・摂食障害学で学んだ基礎知識を、臨床の場で応用できるように実習を行う

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	咀嚼運動、嚥下運動の協調運動		演習
2	摂食・嚥下障害の検査・評価		演習
3	摂食・嚥下障害の診断・訓練プログラムの立案		演習
4	口腔ケア・排出訓練		演習
5	認知障害、食塊形成障害への対応		演習
6	送り込み障害への対応		演習
7	咽頭期・食道期障害への対応		演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	動画でわかる摂食・嚥下リハビリテーション	藤島一郎、柴本勇	中山書店	2004年・3780円
参考書	脳卒中患者の口腔ケア	植田耕一郎	医歯薬出版	1999年・4935円
その他の資料				

【評価方法】 出席状況、レポート、定期試験	【履修上の留意点】
--------------------------	-----------